

- 10月13日、陸側遮水壁のK排水路交差付近（下流部）の測温管150-7Sにて、地中に3m（地表下1.0m～4.0m付近）の区間で局所的に0℃を超過している状態が継続されていることを確認しました。

<[2021年10月28日 お知らせ済み](#)>

- 当該交差部では凍結による膨張対策として補強していますが、クラックなどの発生により、凍結範囲に水が流出している可能性があるかと推定し、11月2日～3日にかけて、K排水路内の補強部付近を調査した結果、補強部上流側でクラック1箇所および補強部下流側で地下水の流入を2箇所確認しました。

<[2021年11月1,4日 お知らせ済み](#)>

- 11月10日～12日にかけて実施した陸側遮水壁内側の地盤の掘削調査の結果、深度-2.7m付近より深部では地中温度が0℃以下であること、および、掘削調査範囲では地下水が無いことを確認しました。

<[2021年11月15日 お知らせ済み](#)>

- 11月15日～21日にかけて実施した陸側遮水壁外側の掘削調査の結果、測温管160-7S付近では浅部で凍結を確認し、一方で、測温管150-7Sの南側に位置する軽油タンク基礎付近の陸側遮水壁外側浅部で、凍結していない箇所が存在することを確認しました。

- また、11月2日～3日のK排水路内の調査で湧水を確認したことを踏まえ、地下水がK排水路内へ流入する過程において、陸側遮水壁の凍結範囲の一部を融解し、その影響で測温管150-7Sの温度を上昇させている可能性があるかと推定しました。
- このことから、12月初旬から測温管150-7S外側に試験的に止水壁を設置することで地下水の流入を抑制し、測温管150-7Sの温度変化およびK排水路内の地下水流入の状態を確認することとしました。

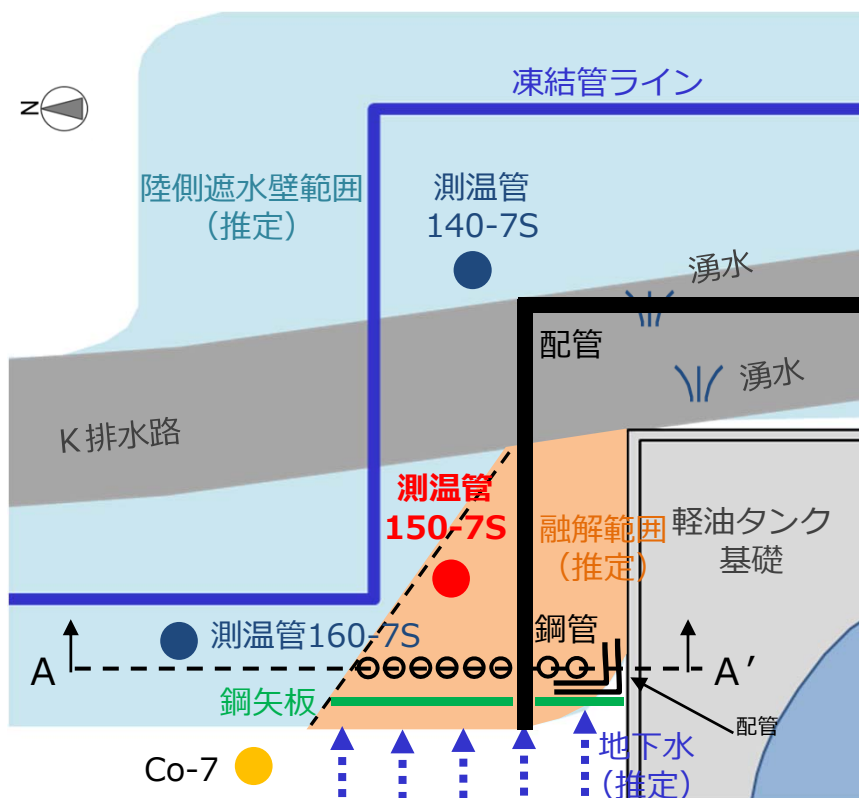
[＜2021年11月25日 お知らせ済み＞](#)

- 測温管150-7Sの外側（山側）での試験的な止水について、準備が整ったことから、本日（12月6日）から、約1週間かけて、設置工事を実施してまいります。  
※本日8時から、鋼管設置の準備作業（ボーリングマシンの設置、削孔のための鋼管セッティング等）を行い、午後から鋼管の設置作業を開始しています。
- 具体的には、陸側遮水壁の一部を融解させていると思われる地下水の流入を抑制するため、測温管150-7Sの山側に8本の鋼管を設置いたします。
- 止水対策期間中は測温管の温度などを監視し、試験的な止水の効果を確認してまいります。
- なお、陸側遮水壁の内外水位差が十分に確保されていること、サブドレンの汲み上げトレンドに変化がないことから、遮水性は確保していると評価しております。

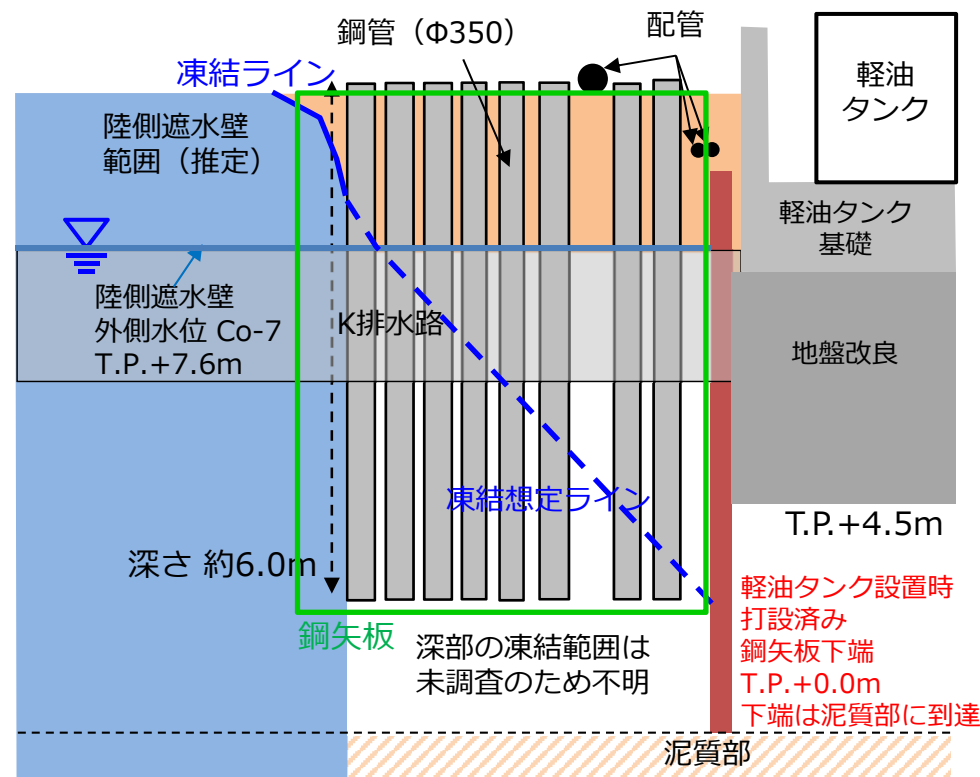
# 1. 試験的な止水（鋼管・鋼矢板等）の概要

- 陸側遮水壁の遮水性は確保されていますが、陸側遮水壁の凍結範囲の一部を融解させていると思われる地下水の流入を抑制するため、測温管150-7Sの山側に鋼管を設置します。
- 止水対策期間中は測温管の温度などを監視（監視項目・頻度は次ページ参照）し、試験的な止水の効果を確認してまいります。さらなる止水効果をもとめる必要があると判断した際には、鋼管の山側に鋼矢板を設置いたします。

（軽油タンク近くの打設済みの鋼矢板の位置を確認する際に、2本の埋設配管を確認しました。この配管を避けて鋼管を建て込むために、11月25日に公表した計画から、鋼管の本数を8本に変更しました。）



試験的な止水 概略図



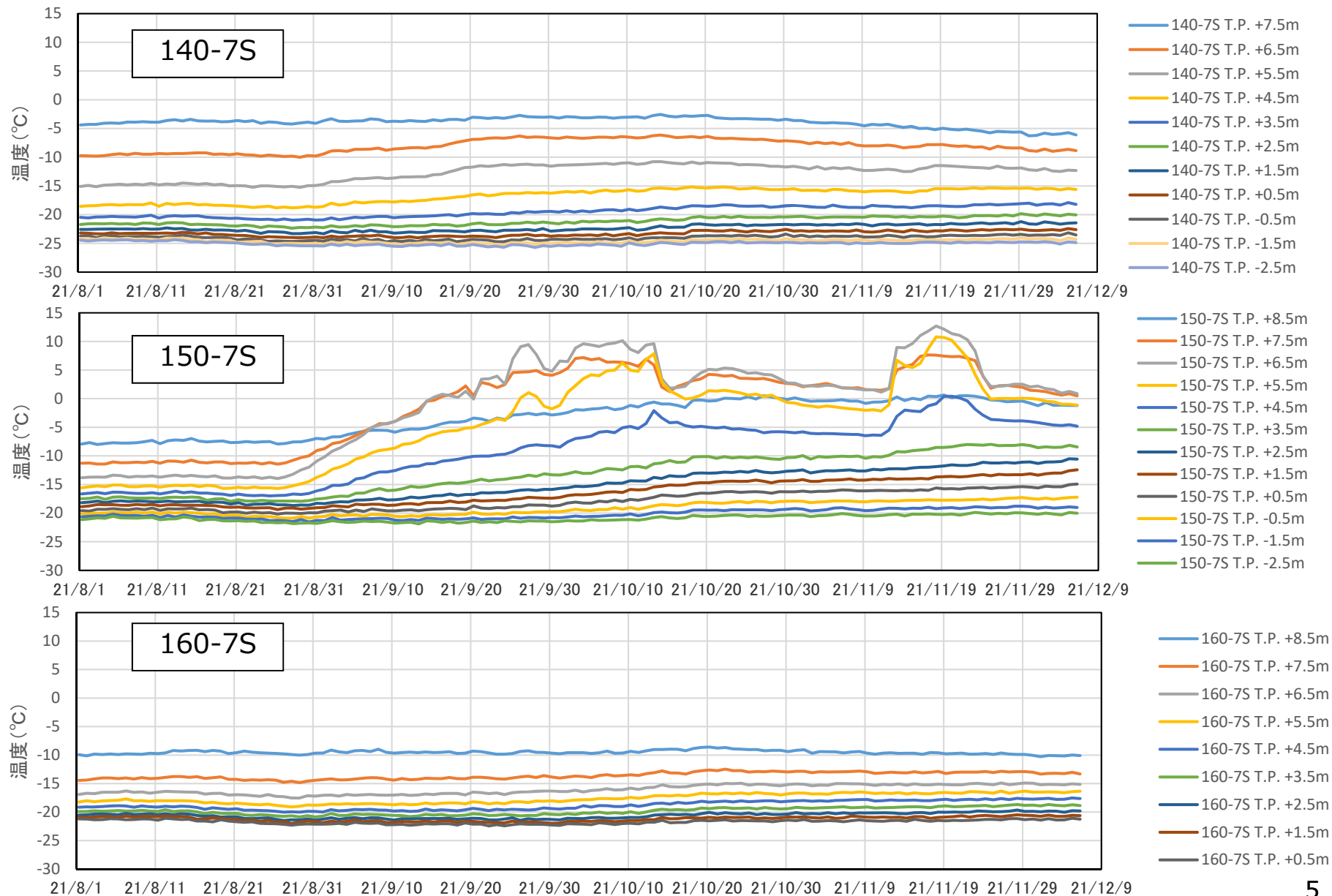
※鋼管設置深さは陸側遮水壁の凍結状況に応じて調整を行う。

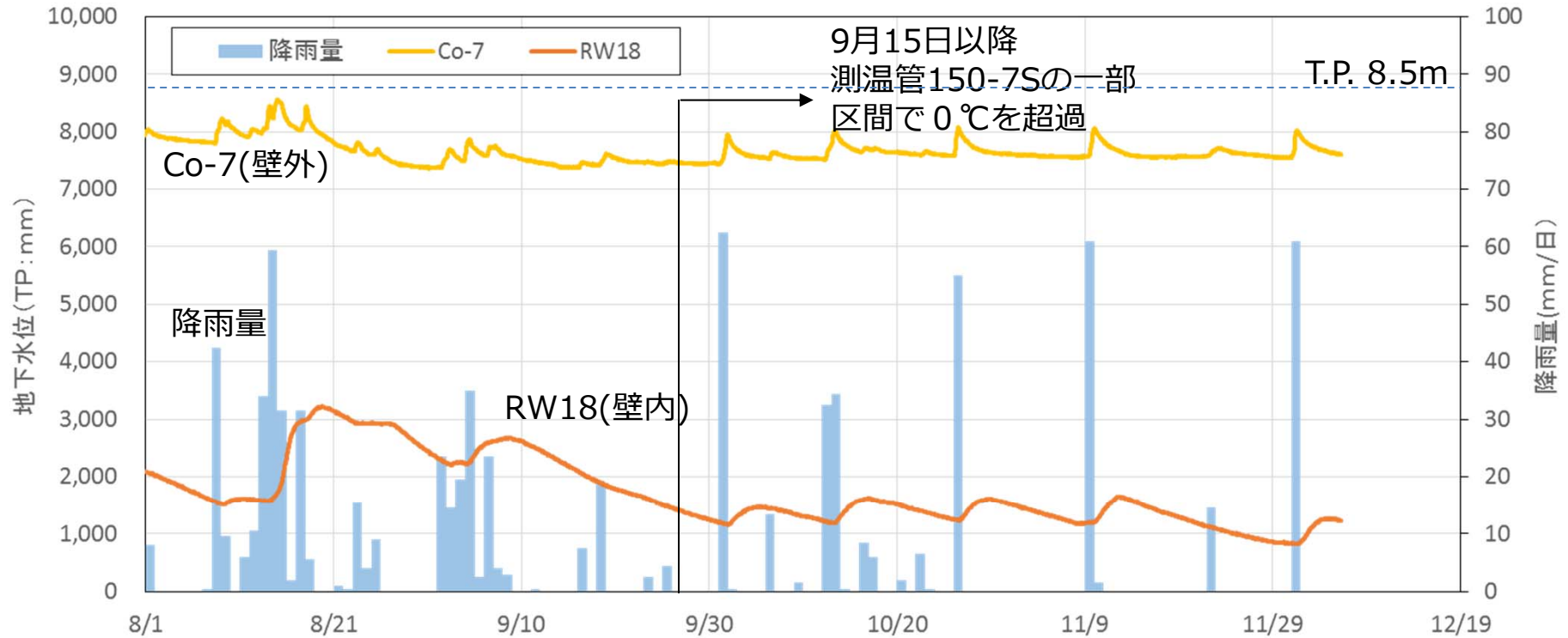
A-A' 断面概略図

## 2. 止水期間中の監視項目と頻度

対象設備	監視項目	監視方法	監視頻度
測温管140-7S、150-7S、160-7S	地中温度	計測値	2回/日
観測孔Co-7、RW18	地下水位	計測値	2回/日
No.4、No.5中継タンク	汲上量	計測値	1回/日
K排水路(内部)	外観	現地目視	1回/日
	湧水量, 温度, 濁り	現地計測	2回/日
調査掘削箇所(内側)	地盤状態	現地目視	1回/日
	地中温度	現地計測	1回/日
軽油タンク基礎・防油堤	外観	現地目視	1回/日
	変位	現地計測	1回/週
共用プール周辺地盤	外観	現地目視	1回/日

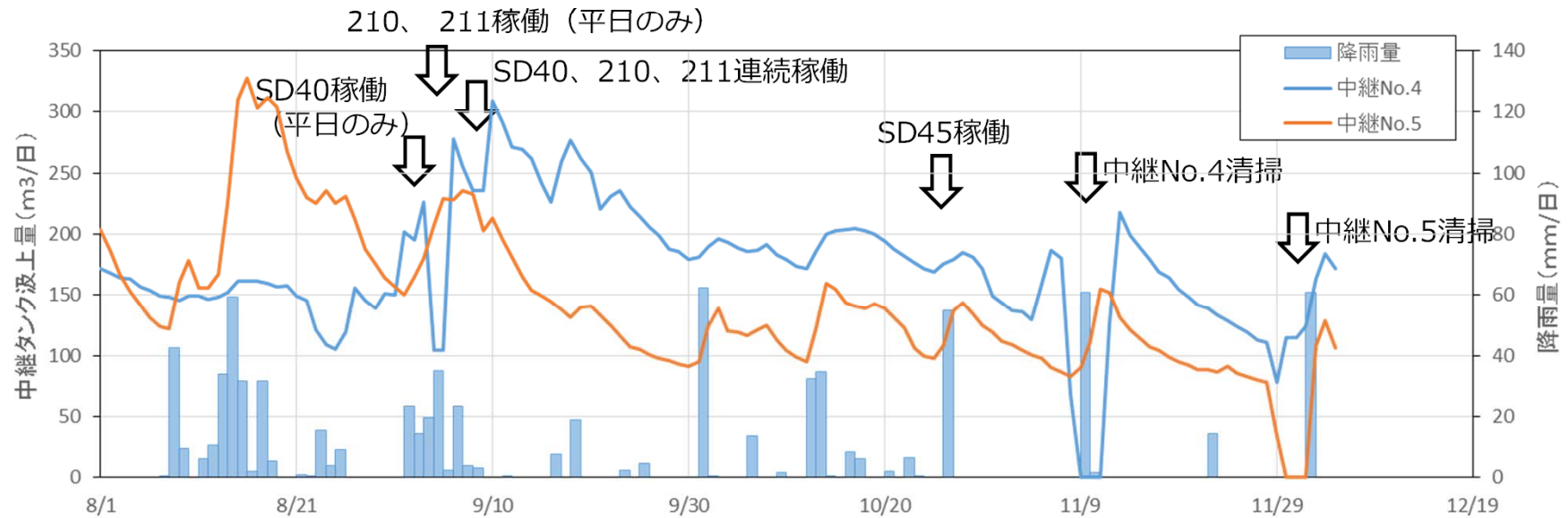
# 参考) 測温管150-7S及び周辺測温管の温度経時変化 (表層抜粋)



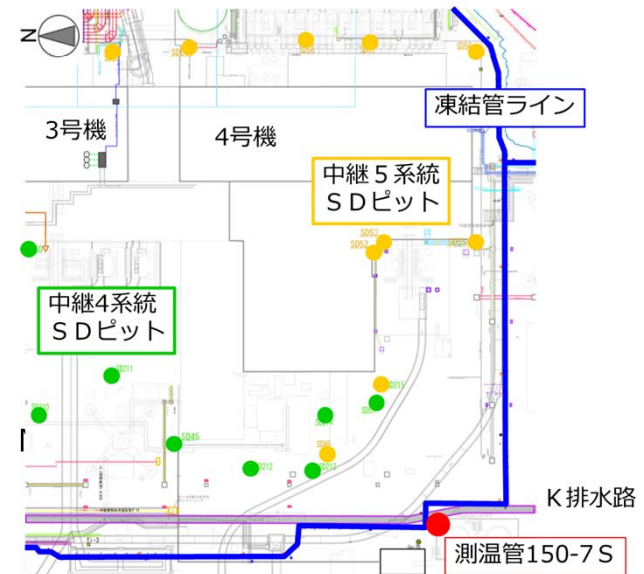


陸側遮水壁内外水位の経時変化 (12/6 7:00時点)

# 参考) サブドレンNo.4、No.5中継タンクの汲上量と降雨量の関係



➤ 施工期間中、稼働状況を含めた汲上量を継続監視



3、4号機山側平面図